

病害と藻類からグリーンを守る

芝生用
殺菌剤

ダコグリーン

顆粒水和剤

ダコグリーンは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。



求めたのは病害と藻類の同時防除

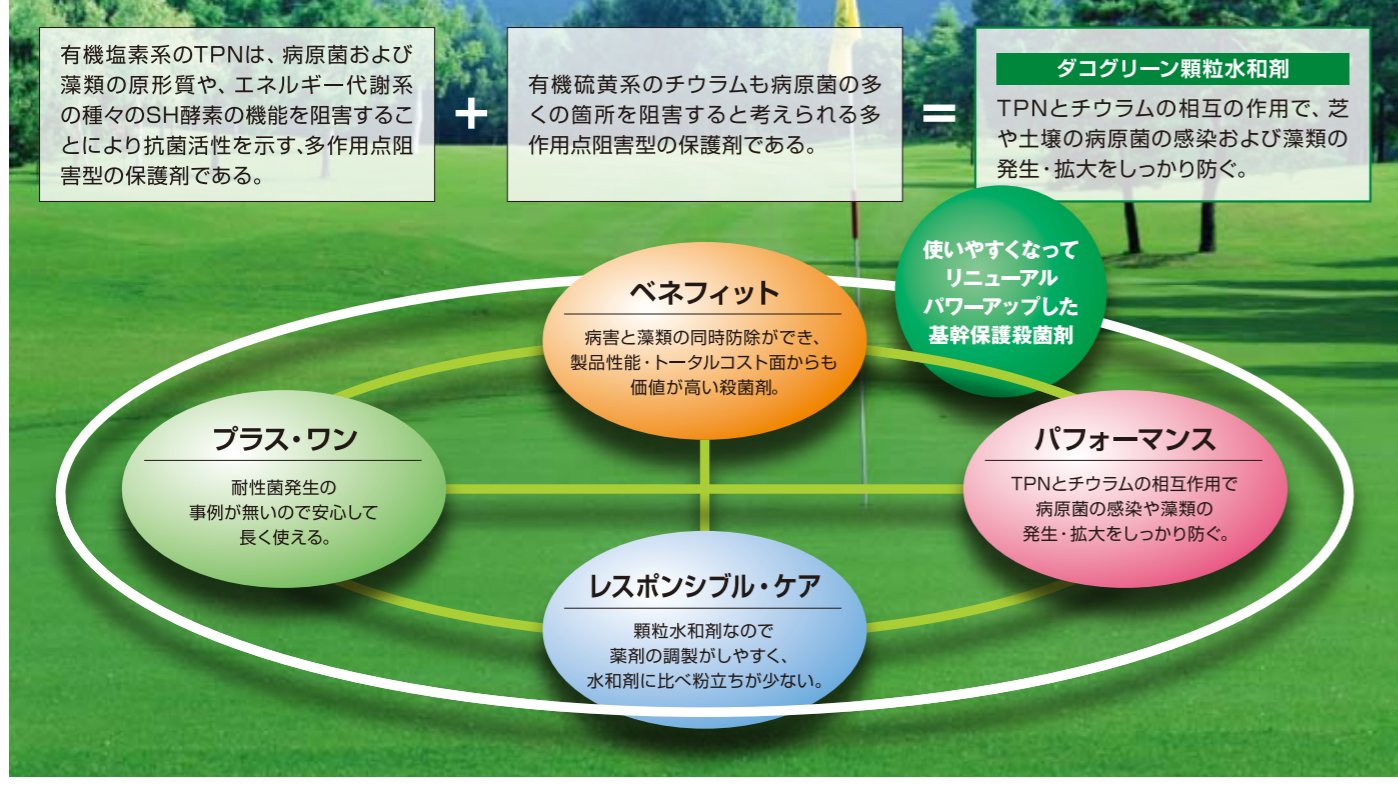
ダコグリーン顆粒水和剤は、日本・北米をはじめ世界各国で使われているTPN（クロロタロニル）が50%と、様々な用途で使われているチウラムが30%配合された、予防効果に優れたグリーン用殺菌剤です。



1 ダコグリーン顆粒水和剤の特長

- 病害と藻類の同時防除ができ、防除コスト面からも価値が高いグリーン用殺菌剤。
- TPNとチウラムの相互の作用で病原菌の感染や藻類の発生・拡大をしっかり防ぐ。
- 耐性菌の出現を心配せず、基幹予防剤として安心して長く使える。
- 顆粒水和剤なので計量しやすく、水和剤に比べ粉立ちが少ない。

2 ダコグリーン顆粒水和剤の作用特性とその価値



3 ダコグリーン顆粒水和剤の成分・性状・毒性・環境影響情報

TPNの構造式

チウラムの構造式

- 種類名：チウラム・TPN（クロロタロニル）水和剤
- 有効成分名：ビス（ジメチルチオカルバモバイル）ジスルフィド 30.0%
テトラクロロイソフタロニトリル 50.0%
- その他成分：鋳物質微粉、界面活性剤等 20.0%
- 物理化学的性状：類白色水和性細粒
- 人畜毒性：チウラム普通物*（原体）、TPN 普通物*（原体）
*毒劇物に該当しないものを指している通称
- 急性毒性（製剤）：経口 LD50：>300mg/kg、<2,000mg/kg（雄ラット）
経皮 LD50：>2,000mg/kg（雄雌ラット）
- 環境影響情報（製剤）：魚毒性/コイ：LC50（96h） 150μg/L
その他/ミジンコ：EC50（48hr） 44μg/L
藻類：ErC50（0-72hr） 230μg/L

4 ダコグリーン顆粒水和剤の使い方

- 発病前もしくは発病初期から計画的に散布する事により、病原菌の感染を防ぎ、併せて藻類の発生・拡大を抑える。
- 梅雨前から計画的に複数回散布することにより、複合感染の軽減効果が期待でき、グリーンの夏越し対策に余裕が持てる。
- ダコグリーン顆粒水和剤と浸透性殺菌剤との混用、あるいは、系統の異なる殺菌剤とのローテーション散布は複合感染の軽減効果が期待でき、また耐性菌対策としても有効である。

ダコグリーン顆粒水和剤の注意事項

⚠️ ラベルに記された使用量を守る。

- 強アルカリ性の薬剤との混用は避ける。〈薬害・効果減〉
- ベントグリーンの更新作業（例えばエアレーション）前後2週間の散布は控えることが望ましい。
- 特に夏季の更新作業時は散布を避ける。〈薬害リスク〉

ダコグリーン顆粒水和剤を主体に早期の防除に心がけ、状況に応じて浸透性殺菌剤との併用をおすすめします。

ダコグリーン顆粒水和剤の試験事例の紹介

■ 病害（委託試験）

2010年 日植防/病害委託試験結果

炭疽病に対する効果

ダラススポット病に対する効果

西日本グリーン研究所 発生状況：多発生
散布：2010. 7/26, 8/6・20
処理量：2g/m²
散布水量：500ml/m² 区制：1m²/区 3連制
調査日：2010. 8/26（3回目処理6日後）

関西グリーン研究所 発生状況：小～中発生
散布：2010. 4/21, 5/14・28, 6/12, 7/1
処理量：2g/m²
散布水量：500ml/m² 区制：1m²/区 3連制
調査日：2010. 7/15（5回目処理14日後）

■ 藻類（委託試験）

2009～2010年 日植調/藻類委託試験判定結果集計

対象物	必要回数	散布量 g/m ²	試験機関	2009年			2010年		
				総合評価	判定	試験地	総合評価	判定	試験地
藻類 ベントグリーン	6	2g 500ml	東日本グリーン研究所	AO	○	山梨県	AO	○	神奈川県
			関西グリーン研究所	AO	○	兵庫県			
			新中国グリーン研究所	AO	○	広島県	AO	○	広島県
			太平洋クラブアソシエイツ美野里				AO	○	茨城県

※総合評価 AOとは除草効果極大、薬害無を示す。

■ 藻類（自社試験）

関東Aゴルフ場：ベントグリーン/ベントクロス
処理日：8/5, 19, 27 処理量：2g/m²
調査日：10/14 最終散布48日後撮影
結果：処理区には藻類の発生がなかった。

【処理区】

【無処理区】

関東Bゴルフ場：コウライグリーン
処理日：8/14, 20, 9/12 処理量：2g/m²
調査日：9/19 最終散布7日後撮影
結果：処理区には藻類の発生がなかった。

【処理区】

【無処理区】

の 所には置かないでください。

タコグリーン


顆粒水和剤



農林水産省登録 第23061号 (クマイ化学) 第23062号 (住化グリーン) 第23060号 (SDS)

●本資料は2012年12月現在の知見を基に作成しています。

販売： 株式会社 理研グリーン 販売： 住化グリーン株式会社

タコグリーン普及会 (事務局)  株式会社 エスティー・エス バイオテック

取り扱い：

